

- 問1 1949年に成立した中華人民共和国について、毛沢東率いる共産党が、蒋介石率いる国民党との内戦において勝利を収めることができた背景や理由として最も適切な説明を選びなさい。 （2016年 岩手県公立入試 類似）

1. 義和団事件の際に列強の軍隊を退けたことで、国民からの信頼を得たため

2. 孫文が唱えた三民主義を継承し、欧米諸国から全面的な軍事支援を受けたため

3. 農村などで土地改革を行い、多くの民衆からの支持を集めたため

4. 太平天国の乱を鎮圧し、清の皇帝から正式に政権を譲り受けたため
- 問2 GHQが進めた経済の民主化政策において、財閥解体によって排除された独占的な状態を維持し、自由な競争を妨げる行為を禁止するために、1947年に制定された法律はどれですか。 （2020年 秋田県公立入試 類似）

1. 下請代金支払遅延防止法

2. 独占禁止法

3. 国家公務員法

4. 労働基準法
- 問3 1972年、当時の田中角栄首相が北京を訪れたことで、日本と中華人民共和国との間で戦争状態の終了と外交関係の回復が宣言されました。この合意を記念して中国からジャイアントパンダが贈られたことでも知られる、この外交上の声明を何といいますか。 （2023年 鳥根県公立入試 類似）

1. 日韓基本条約

2. 日中平和友好条約

3. 日中共同声明

4. 日ソ共同宣言
- 問4 日本の高度経済成長期において、エネルギー資源の中心が大きく変化しました。1955年には国内のエネルギー供給割合の約47%を占めていた石炭が、1973年には約15%まで減少した一方で、約17%だった石油が約77%へと急増しました。このようなエネルギー資源の転換を何と呼びますか。 （2018年 福岡県公立入試 類似）

1. 産業革命

2. 情報革命

3. 緑の革命

4. エネルギー革命
- 問5 第二次世界大戦後、日本が連合国との間に結び、主権を回復して国際社会への復帰を果たした1951年の条約を選びなさい。 （2016年 神奈川県公立入試 類似）

1. サンフランシスコ平和条約

2. 日ソ共同宣言

3. ポツダム宣言

4. 日米安全保障条約
- 問6 1951年に日本が連合国48か国と調印したサンフランシスコ平和条約の内容と、当時の日本の状況について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2016年 香川県公立入試 類似）

1. この条約によって日本は主権を回復して独立を果たしたが、沖縄や小笠原諸島などは引き続きアメリカの施政権下に置かれることとなった。

2. この条約の締結と同時に、日本はソ連との間で日ソ共同宣言に調印し、国際連合への加盟が承認されることとなった。

3. この条約により日本の主権回復が認められたことで、沖縄を含むすべての日本領土からアメリカ軍が撤退し、日本の警察予備隊が国防を担うこととなった。

4. この条約には当時中国大陆を統一した中華人民共和国も招待され、アジア諸国との戦後処理がすべてこの会議で完結した。
- 問7 1970年代の日本経済を説明した統計資料において、原油の輸入価格が急上昇した1973年から1974年にかけて、実質経済成長率はどのような変化を示したか。 （2026年 秋田県公立入試 類似）

1. 経済成長率は横ばいで推移し、製造業からサービス業への転換が速やかに進んだ。

2. 経済成長率は緩やかに上昇し続け、年率10%を超える高い水準を維持した。

3. 石油の備蓄が十分であったため、経済成長率への影響はほとんど見られなかった。

4. 経済成長率が急激に低下し、1974年には戦後初めてのマイナス成長を記録した。
- 問8 第二次世界大戦後、連合国軍総司令部（GHQ）が日本の経済を民主化するために実施した政策のうち、三井・三菱・住友・安田などの、戦前の経済を支配していた巨大な企業集団を解散させた出来事を何といいますか。 （2019年 徳島県公立入試 類似）

1. 農地改革

2. 財閥解体

3. 国家総動員法

4. 独占禁止法
- 問9 1970年代の日本と中国の関係について述べた文章のうち、1978年に締結された日中平和友好条約の背景や内容として正しいものはどれですか。 （2017年 鳥取県公立入試 類似）

1. アジアの冷戦構造の中で、日本が台湾（中華民国）を唯一の正統な政府として認めるために締結された。

2. 日米安全保障条約を補完し、東アジアにおける軍事同盟を強化する目的で締結された。

3. 1972年の日中共同声明を受けて、より法的に安定した友好関係を築くために締結された。

4. 第二次世界大戦の終結直後、日本が独立を回復すると同時に中国との国交を回復するために締結された。
- 問10 1950年に朝鮮半島で戦争が始まった際、日本に駐留していたアメリカ軍の多くが戦地へ出動したことで、日本国内の守りが手薄になるという事態が生じました。この状況に対応するために、当時の日本政府が連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）の指令を受けて創設した組織の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。 （2015年 富山県公立入試 類似）

1. 保安隊

2. 特別警察隊

3. 自衛隊

4. 警察予備隊
- 問11 戦後の日本経済において、1960年に政府が「所得倍增」のスローガンを掲げた時期の状況として、最も適切な説明はどれですか。なお、この時期の茨城県では常磐線の取手駅までの電化が進むなど、インフラの整備が活発に行われていました。 （2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 重化学工業を中心に生産が飛躍的に拡大し、国民の生活水準が大きく向上する高度経済成長を遂げた。

2. 地価や株価が実体経済とはかけ離れて異常に上昇し、消費が非常に活発な状況となった。

3. 朝鮮戦争による特需景気が発生し、敗戦後の混乱から日本経済が本格的に復興し始めた。

4. 第4次中東戦争の影響で原油価格が高騰し、それまでの高い経済成長が止まってマイナス成長を記録した。
- 問12 第二次世界大戦後、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）の指令に基づき、農村の民主化を目的として行われた政策について説明した文として最も適切なものはどれですか。 （2016年 大阪府公立入試 類似）

1. 政府が地主から土地を強制的に買い上げ、実際に耕作していた小作人に安く売り渡すことで、自作農を大量に創設した。

2. 世界恐慌による農村の困窮を救うため、農産物の価格を政府が統制し、農村の共同作業を推奨した。

3. 土地の所有者に地券を発行し、地価の3%を現金で納めさせることで、政府の財政を安定させた。

4. すべての土地を国の所有とし、戸籍に基づいて性別や年齢に応じた面積の土地を農民に貸し出した。
- 問13 1956年に日本とソビエト連邦の間で調印された「日ソ共同宣言」の背景と内容に関する説明として正しいものはどれですか。 （2024年 岡山県公立入試 類似）

1. この宣言の締結と同時に、北方領土の返還に関する平和条約が完全に締結された

2. 朝鮮戦争の休戦をきっかけとして、東側諸国との関係を一括で改善するために発表された

3. サンフランシスコ平和条約に先んじて調印され、日本の独立を後押しする役割を果たした

4. サンフランシスコ平和条約にソビエト連邦が調印しなかったため、別途二国間での国交回復が必要であった